

新製品紹介

fiシリーズスキャナ専用 スキャナ共用機器 fi-5000N



fiシリーズスキャナ専用スキャナ共用機器 fi-5000N は、業務用高速イメージスキャナ「fiシリーズ」を LAN に接続し、複数のユーザーで共用するためのアダプタです。ユーザー認証に指紋認証を採用することにより、簡単・確実な操作を実現しています。

製品の背景

オフィスでは、1台のプリンタを LAN に接続し、複数のユーザーで共用することが一般化しています。近年ではイメージスキャナも導入および管理コスト低減のため、LAN 接続により、プリンタのように複数のユーザーで共用するニーズが高まっています。

製品の特長

▶ 指紋認証を利用し、誤配信・誤格納を防止 ◀

イメージデータの格納・配信先をテンキーや液晶パネルを操作し、選択する方式のスキャナ共用機器では、操作指定を誤ると、情報流出や業務に支障が出る恐れがあります。本製品では指紋認証技術を採用し、格納・配信先の指定を指紋センサーに指を置くだけで行います。このため簡単操作でありながらも、誤格納・誤配信を防止しています。

▶ 従来システム資産をそのまま活用可能 ◀

従来からのスキャナドライバインターフェースである TWAIN / ISIS¹⁾ がそのまま使えますので、従来のシステム資産を活かしたイメージスキャナ共有が可能です。

さらにスキャナから本体を起動するプッシュ型読取が可能であり自然な操作性を実現しています。

製品の基本機能

▶ 簡単な操作 ◀

例えば A さんが原稿を電子化したい場合には

- ① 指紋センサー上に指を置くとスキャナを使える状態になります。(確実な操作)

- ② スキャナに原稿をセットしてスキャナの「Scan」ボタンを押すと原稿読み取りが開始されます。

- ③ 読み取ったイメージデータは LAN を経由して自動的に A さんの PC に送信されます。

▶ LCD によるエラー表示 ◀

スキャナ読み取り時に発生した「用紙づまり」などのエラーメッセージは本製品上の LCD に表示されるため、スキャナの前を離れずにエラー復旧操作が可能です。

▶ スキャナのボタンで処理の切り替え ◀

スキャナ上のボタン操作により、PC 上での起動アプリケーションを切り替えることが可能です。このため「OCR 処理」「ファイリング処理」などの動作をその場で指定することができます。

お問い合わせ先

株式会社 PFU

イメージビジネス営業統括部 第一営業部

電話：044-540-4538

E-mail：scanners@pfu.fujitsu.com

<http://imagescanner.fujitsu.com/jp/>

1) ISIS は Pixel Translations, a division of Captiva Software Corporation の米国における登録商標です。

